

6月の後半が始まりました

校長 武井 正明

この土日の陸上地区大会で、また 3000m で新たに通信標準記録を突破した生徒が出ましたと山田先生から吉報が入る。特に昨日は雨のコンディションの中、大変だったろう。これでビッグスワンの舞台を踏む選手は二桁となった。素晴らしいことだ。

今日はまず、二日も雨で順延になっていた野球部の応援から始まった。

会場のサンスポ燕に行くと、既に4回に入っていた。2-0で勝っているものの、相手は強豪東北中だ。1点差に詰められて、予断を許さない状況である。

5回裏1死3塁一打同点のピンチに、不規則な回転の嫌なゴロがサードに転がった。しかし、それを実に冷静に捌いて安定した送球で凌ぐ。後続も絶ち得点を許さず。私はここがこの試合の大きなポイントだったように感じた。

その後、走者を還すための、意識して転がす打撃も実践、着実に追加点をもぎ取る。終わってみれば4-1の快勝、18日の三条パール球場へと駒を進める事ができた。

学校に戻ると、またお花が新しくなっている。

先週の『校長 vision』を読んでくださったかな。今回も「花材 ・アリアム・ひまわり・キンシパイ(黄)・しもつけ」と一枚添えてくださってある。嬉しいなあ…ありがとうございます。おかげで『学校日記』に新しいコーナーができました。

午後は、ある吉中生のおばあちゃんが校長室を訪ねてくださいました。

学校だよりのお話や、お孫さんのお話をされて、笑顔で帰っていかれました。他愛ない会話でも、私の心は癒されます。学校に来て笑顔でおかえりいただけるのは本当にありがたいことです。時間のある時は、いつでもお迎えします。お気軽にお越しください。

終学活後の生徒玄関。

2年生の陸部男子生徒が話し掛けてきてくれた。彼の専門はハードル。なんとか14位までに入りたい。今の自分は20位くらい。共通種目なので3年生はなかなか手強い。新人戦で頑張りたい。彼は私の中学時代みたいに大風呂敷は広げない。今の自分の実力をよく把握しているから、大きなことは言わない。でも、着実に前に進みたい気持ちが、ひしひしと伝わってくる。

いいねえ。焦らずに今の自分を越えていけばいい。その積み重ねが大事。相手は他でもない自分自身。陸上競技とは、相手と同時に数字が相手でもある競技。まだまだ君には未来がある。また楽しみな生徒が増えた。頑張れ、応援しているよ。

明日は水泳、男子バスケ、剣道、男子バレー。可能な限り行かせていただきます。

今週は地区大会シリーズ第2週。頑張れ、頑張れ吉中〜っ!!